

## 論文概要の和文様式

雑誌におけるタイトル: Prevalence and determinants of inadequate use of folic acid supplementation in Japanese pregnant women: the Japan Environment and Children's Study (JECS)

和文タイトル: 日本人妊婦における不適切な葉酸摂取の頻度と関連要因: エコチル調査

ユニットセンター(UC)等名: 宮城UC

サブユニットセンター(SUC)名:

発表雑誌名: J Matern Fetal Neonatal Med

年: 2017 月: 5 巻: 30 頁: 588-593

筆頭著者名: 小原拓

所属UC名: 宮城UC

目的:

日本人妊婦における不適切な葉酸摂取の頻度と関連要因を明らかにする。

方法:

環境省「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」の一時固定データのうち、M-T1/M-T2の薬剤インタビュー票における妊娠前の葉酸摂取の有無で、M-T1/M-T2の基礎特性の項目を比較した。

結果:

9849名の妊婦のうち、妊娠前から葉酸を摂取していなかった妊婦は92.6%であり、若年者、未婚者、低所得者、経産婦、自然妊娠妊婦、流産歴なしの妊婦で、妊娠前から葉酸を摂取していなかった妊婦の割合が高かった。

考察:(研究の限界を含める)

日本人妊婦における不適切な葉酸摂取の頻度と関連要因を確認した初めての報告である。

結論:

今後、これらの特徴を持つ女性に対して、妊娠前からの葉酸摂取を啓発する必要がある。